

PASSION... PÉTANQUE

Histoire de la Pétanque et du Jeu Provençal

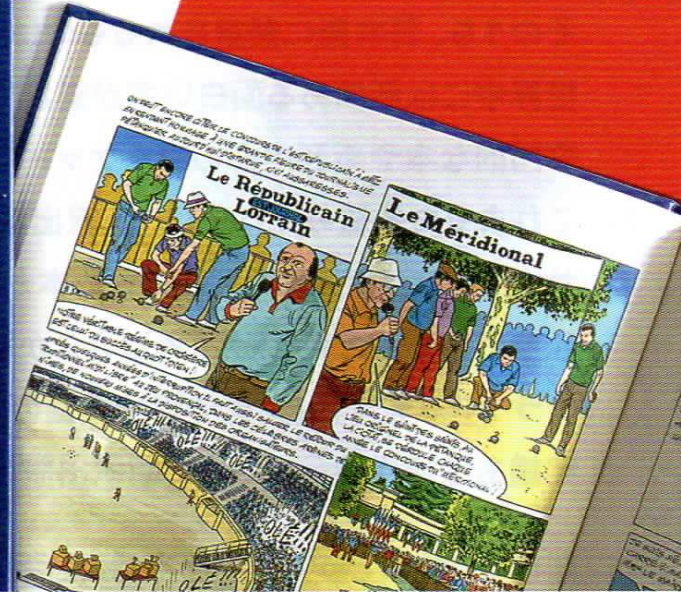
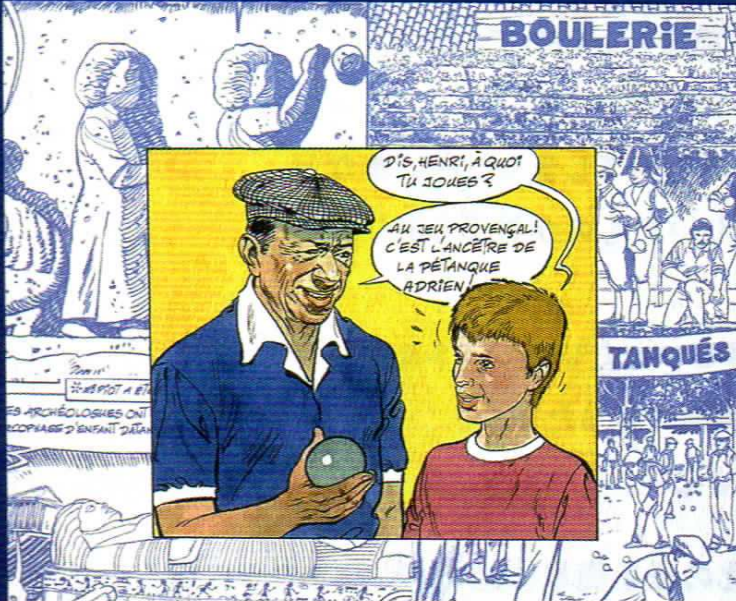
Conteur : HENRI SALVADOR

Scénariste : CLAUDE AZEMA

Illustrateur : MARCEL UDERZO

ペタンクの歴史

クラファン実施中
11/30まで



『ペタンクの歴史』の翻訳出版を目指すプロジェクトにご参加下さい！

ペタンクは、投球技術や戦術、チームの連携等々多様な要素で組み立てられ、身体能力の差や年齢性別の差、はたまた経験年数の差を超越してゲームが戦われます。あらゆる人が初心者から上級者まで対等に戦って楽しめる、その一方で高度な技術も追求できるという奥の深いゲームです。私の願いはこのスポーツが日本に浸透し、あらゆる人々が楽しくプレーできるようになること。そして多くの大会が開催されて競技レベルが向上し、日本のペタンクが世界的な大会でも活躍できるようになることです。もう一つの願いは、スポーツが苦手だった私自身の経験から、このスポーツが学校教育の場に取り入れられ、スポーツ嫌いの少年少女たちに楽しくスポーツを楽しめる機会を提供したいということです。

スポーツが苦手な私の人生を変えたペタンク

発起人：三宅雅之(みやけまさゆき)

1956年岐阜生まれ。1982年慶應義塾大学大学院哲学専攻を修了。1985年から2021年まで公認会計士として業務。日本ペタンクボール連盟会員及び同審判員、CIEP-japon(国際ペタンク指導協会日本支部)理事。2021年と2022年にCIEP(国際ペタンク指導協会フランス本部)において研修を受け、レベル2の指導員資格を取得。現在、フェイスブックやブログ『ペタンクールの孤独なつづき』を通じてフランスのペタンクの歴史文化の紹介に努めている。



お得で貴重な特典を
お見逃しなく！
11/30まで▶▶▶



<https://greenfunding.jp/thousandsofbooks/projects/6459>

本書はペタンクの歴史をマンガで描くというフランスでも初めての試みで制作され、ペタンクの歴史や文化がわかりやすく魅力的に描かれています。ペタンクはフランスではよく知られた庶民娯楽ですが、ここ日本でも全国で1万人を超える競技規模になっています。しかしペタンクを専門的に紹介する書籍等も少なく、その歴史はあまり知られていません。

本のシナリオを書いたのはFIPJP(国際ペタンク連盟)会長のクロード・アゼマ。物語の進行役は歌手でありまた有名なペタンクプレイヤーでもあったアンリ・サルヴァドール。最高の布陣で制作された本書は、ペタンクの歴史と文化を分かりやすくそして余すところなく伝える最高の1冊となっています。